



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	20年末株価
NYダウ	34,529.45	64.81	0.19	0.94	12.82	30,606.48
NASDAQ	13,748.74	12.46	0.09	2.06	6.68	12,888.28
日経225	29,149.41	600.40	2.10	2.94	6.21	27,444.17
上海総合	3,600.78	-8.07	-0.22	3.28	3.68	3,473.07
滬深300 (CSI300)	5,321.09	-17.14	-0.32	3.64	2.11	5,211.29
ハンセン	29,124.41	11.21	0.04	2.34	6.95	27,231.13
中国企業	10,793.55	-54.80	-0.51	0.85	0.51	10,738.40

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は2.3%高と続伸、上海総合指数は3.3%高

香港市場ではハンセン指数が週間で2.3%高と続伸。週初はネット関連銘柄が売られて相場の重しとなったものの、海外からの資金流入期待の高まりが支援材料となった。新型コロナウイルスの普及による景気回復期待やバイデン政権発足以来初となる米中閣僚級通商協議の開催も好感。後半は一進一退の展開となったが、ハンセン指数は29000ポイント台を維持した。本土市場では上海総合指数が週間で3.3%高と大幅に反発。人民元高を受けた資金流入期待で27日には終値で約3カ月ぶりに3600ポイント台を回復した。

今週の展望:香港市場は軟調な展開か、米雇用統計にらみ慎重姿勢強まる公算

香港市場は軟調な展開か。ワクチン接種の普及やバイデン政権の大型財政支出による景気回復期待は香港市場にとっても追い風だが、ハンセン指数は先週末までの上昇で戻り売りが出やすい状況。加えて今週は米中で注目の経済指標の発表が予定されており、週末の米雇用統計の発表を控えて慎重姿勢が強まる公算が大きい。本土市場は上値の重い展開が予想される。人民元相場の上昇で海外からの資金流入期待が高まっているが、上海総合指数は節目の3600ポイントを超えたことで利益確定売りに押されそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 舜宇光学科技 (02382)	197.50	8.58
2 長江実業地産 (01113)	52.80	7.76
3 創科実業 (00669)	146.30	7.65
4 恒安国際集団 (01044)	52.35	6.08
5 申洲国際集団 (02313)	205.20	5.50
6 長江インフラ (01038)	49.40	5.44
7 九龍倉置業地産 (01997)	47.00	5.38
8 安踏体育用品 (02020)	156.50	5.32
9 香港証券取引所 (00388)	477.40	5.25
10 サンス・チャイ (01928)	35.55	5.18

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 阿里健康 (00241)	19.22	-12.24
2 中国銀行 (03988)	2.94	-5.47
3 海底撈国際 (06862)	43.90	-4.15
4 美团 (03690)	265.20	-3.63
5 中国生物製薬 (01177)	8.60	-1.94
6 龍湖集団 (00960)	45.45	-1.30
7 チャイ・モバイル (00941)	49.25	-1.20
8 チャイ・コム (00762)	4.20	-1.18
9 アリババ集団 (09988)	207.40	-0.29
10 万洲国際 (00288)	6.69	0.15

▼今週の主なイベント

- 5月31日(月)
- 【米国】メモリアルデーで休場
- 【中国】製造業PMI(5月)
- 6月1日(火)
- 【中国】財新製造業PMI(5月)
- 6月4日(金)
- 【米国】雇用統計(5月)

▼今週の期待材料

- ◆欧米を中心に新型コロナウイルスワクチン接種の普及進む、世界景気回復期待が高まれば相場の追い風に
- ◆バイデン米大統領が6兆米ドル規模の歳出を議会に要求、大型財政支出による景気回復期待が高まる公算
- ◆人民元相場が3年ぶり高値水準、人民元高で海外からの資金流入への期待が高まる可能性も

▼今週の懸念材料

- ◆6月4日に5月の米雇用統計発表、強い結果だった場合にはテーパリング議論再燃の可能性も
- ◆中国本土から香港への「南向き」資金が週間で39週連続流入も減速傾向、先週後半には売り越しに転換
- ◆中国国家统计局発表の5月の製造業PMIは前月より0.1ポイント低い51.0、市場予想を下回る

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 四環医薬 (00460) : 台湾ファーマダックス製降圧剤の中国独占販売権を取得
- ☆ 深セン控股 (00604) : 赤字子会社の売却で合意、5000万円の売却益計上の見通し
- ☆ 長江実業集団 (01113) : 3.8億株の自社株買いを完了、筆頭株主の持ち株比率が上昇
- ☆ BYD (01211) : ハンセン指数採用で新規の買いに期待、6月7日付で組み入れ
- ☆ 上海医薬集団 (02607) : 支配株主からバイオ医薬企業を買収、買収額は7.5億元
- ☆ 中国能源建設 (03996) : 傘下会社が河北省雄安新区で開発用地を14.6億元で落札
- ☆ アリババ集団 (09988) : ハンセン指数に占めるウエートが6月7日から7.3%に上昇
- ★ テンセント (00700) : ハンセン指数に占めるウエートが6月7日から8.0%に低下
- ★ 上海電気集団 (02727) : 子会社に売掛金回収リスク、最大83億元のマイナス要因に
- ★ 美团 (03690) : 1-3月期決算は48.5億元の赤字、赤字額が3倍に拡大

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。